

結婚を考える！

清々しいお天気の中、今日はふれあいワーク主催の『結婚を祝う会』に行ってきました。

ふれあいワークのなかまの方と、県庁人事課にお勤めの方がご結婚されたので、お祝いに…。



実はこのおふたり、ふれあいワークで知り合ってから10年もの間、愛を育み、ゴールイン！されたのです。

ご主人の城戸孝士さんは、ふれあいワークのご利用中、県庁へ就職が決まり、ふれあいワークを卒業されて2年。きょうされん熊本支部の利用者部会『つばさ会』でもとてもご活躍されており、このおふたりの仲睦まじさは有名でした。

と～っても嬉しいですね

ふれあいワークのみなさんの出し物もユニークで、練習も大変だったのではないかと感心！

職員さん達の出し物も素敵でした。

たくさんの仲間から祝福され、幸せそうな二人を見ると、就労支援センターくまもとで働いている仲間たちや、グループホームで暮らしている仲間たちの顔が目に浮かびました。

彼らも近い将来、「結婚」という場面にめぐり合うことがあるかもしれません。多くの仲間たちがそれぞれに成長しながら、「結婚」、「出産」、「子育て」。

夢が広がる一日となりました。おめでとうございます！



就労支援センターのとある風景（3/19）

晴れた日の午後 🌸

就労支援センターくまもとの洗濯干し場の風景 💡

毎朝、出勤後にお洗濯をされるMさんが干した洗濯物です。

仲睦まじいですね ❤️ (笑)



就労支援研修会 (2/8)

グループホーム利用の仲間たちと、世話人さんの料理教室&交流会を熊本市総合体育館で開催しました。
今回は、料理方秘「神の水」のオーナーシェフ松村健司さんを講師としてお招きをしました。



松村さんは、大阪の料理屋を経て、アメリカのNYにて26歳の時 料理長に就任。30歳の時、世界一周の旅の客船で和食部門料理長として勤務された方で、福岡の ホテル和食部門勤務後、熊本の青柳で熊本城の本丸御膳の仕事を手がけられた料理の鉄人。



ひとり暮らしやホーム生活で料理をするうえで、何を気を付けてすればよいかの基本的な料理のコツや、惣菜料理をひと工夫するだけで、美味しい料理のつくり方を教えて頂きました。

料理講習会の献立は

- 1 手羽先と大根の煮物
- 2 大根とちりめん浸し
- 3 とんかつ玉子ㇼ
- 4 豆富シーザーサラダ

『プロから学ぶ、ちょっとした工夫で簡単に調理ができるテクニック』という事で、残ったカツを美味しく再利用カツの卵とじ・旬の大根で手羽先と大根の煮物・まさに捨てるとコナシ!



今後の地域生活で生かして頂ければと思います。参加した世話人さんにとっても栄養バランスを考える上でいて学びのあるものになりました。



残り物を使った 豪華メニュー！ボリューム満点！慣れない料理も、みんなでやってみると楽しいみたいです。
おいしい食事の後には、自立応援団のグリーンバンドの



演奏を聴きながら、交流

なんだか、色んな意味でボリューム満点でした 🍴🔥

就労支援センターくまもと 実習編 (2/22)

ミーティングの中で、主に下請け軽作業を担当されているメンバーさんから『箱を束ねるひも結びの担当者を増やしてほしい』という声があがりました。

就労支援センターくまもとでは、フードパルの企業さんを中心に下請け作業をいただいております、お菓子を入れる箱を組み立てる作業を行っています。菓子箱を10～15個ほど組み立てたところで、倉庫へ収納する前に括るのですが、10名近くのメンバーが折った箱を1～2名のメンバーで束にします。

確かにひも結び役は少ないかな・・・



せっかく時間もあるので、人材育成(ひも結び)にチャレンジ!

どうかすればきっとみんなできるんだの精神で数名の



メンバーがチャレンジしてくれました。

『他の人はこうやって結んでいたんだ〜』とか『実はちょっと間違いだったんだ』とか、今まで結んでいた人たち(職員も・・・)にも勉強になりました。

みんなの声を聞いて、きちっと反映させる。
これこそ原点ですね

いーさんの農業日誌

梅の花が咲く季節となりました。

みなさまいかがお過ごしでしょうか?

毎月この日誌のテーマを考えるのに苦労しているのですが、今月は『猫のあしあと』というテーマにしてみたいと思います。

今、農芸班ではトマトの苗づくりをしているのですが、やっと芽が出てきた段階です。

自分たちで採取した種ですので喜びもひとしおです。そんなトマトの苗床には天敵がいるのです・・・その名も・・・

茶トラ猫🐱

(隣の高齢者施設の猫です。注:トトロではない)

今年の春は彼の仔猫をハウスでかくまっていたにもかかわらず、苗床に進入しては悪さを・・・。

無類の猫好きの僕としては彼と遊びたいのですが、したたかちゃんでは知らんぷりばかりされています(笑) そんな駆け引きをしているだけなら良かったのですが、トマトの苗を踏みつけられるのだけはさすがに僕も**オーマイガッ** 茶トラくんは自然児ですのでまったく悪気はないんだと思います。

あれ自然野菜を作っているはずなのに自然児の行動が気に入らない・・・なぜ

と思いました。自然の表面的なことしか見ていなかったのかと気付かされました。

確かに、自然の多様性や美しさ・神秘さは好きですが、その反面、津波や台風・闇・ダークサイドの方は受け入れられていませんでした。

自然とは時として無情な部分も持ち合わせています。無農薬野菜がマイナー止まりなのはそのせいもあるかも知れません。人間にとって自然のあるがままを受け入れるということは、一番苦しいことでもある、という事に気付かされました。

僕はとんでもない方向性を見ているんだなと思いました。そんなことを気付かせてくれた茶トラくんの小さな『あしあと』それが今後、僕の人生にどう影響してくるのか・・・しなかつたりして。

・・・仔猫、元気ですか?

農芸班より

菊陽町(1反)・大津町(6反)の農地を貸して頂けることとなりました。

農芸班と一緒に貸して頂ける方とお話をさせて頂きました。その結果、自立応援団の趣旨に賛同して頂く事ができました。植木(1反)菊陽(1反)飽田(1反)と合計で農地も1丁確保できたので、農芸班も大張り切り! 益々の活躍を楽しみにしています。

うまれる 上映会

やまびこ福祉会を支える会主催の映画上映会（東日本大震災支援企画）が、フードパル熊本の食品交流会館にて行われました。

今回の映画『うまれる』は、「子供は親を選んで生まれてくる」という胎内記憶をモチーフに、命を見つめる4組の夫婦の物語を通して、自分たちが生まれてきた意味や家族の絆、命の大切さ、人との繋がりを考える、ドキュメンタリー映画です。

妊娠・出産・育児、流産・死産、不妊、障害など『うまれる』ということ幅広く捉える事で、親子関係やパートナーシップ、男性の役割、そして『生きる』という事を感じ、深〜く考える機会となりました。

一見、重いテーマだと思われるかもしれませんが、とても前向きで明るいストーリー展開となっていました。観終わった後はほっこり温かい気持ちになりました！



きょうされん熊本支部代表者会議

きょうされん熊本支部第2回代表者会議が3月17日火の君総合文化センターで開催されました。

議案内容は次のとおりです。

第1号議案 ビジョン2017原案について

つばさ会ビジョン及び事業報告として、長尾会長と植西副会長より説明が行われた後、藤本事務局長より、支部ビジョン原案の説明とポイントについて説明がありました。

第2号議案 2013年度事業計画案について

各事業委員会の計画及び支部の活動について説明が行われました。

第3号議案 2013年度事業収支予算案について

本日の提案事項につきましては、4月に行われる総会案として提出することが承認されました。

また、広報委員会より火の国TOMOの協賛広告ときょうされん熊本支部ブログを作成する件について提案があり、承認されました。

代表者会議終了後、全国きょうされん副理事長 西川茂氏の講演会が行われました。

「発達を保障する人づくり」

西川さんは、きょうされん35年に際して。きょうされん運動3つの柱（実践・経営・運動）の観点から、無から有に変えるきょうされんのDNAがあることを先ず誇りに持とう。その中で、「私たちは大事なものを失ってはいないか」という発議を頂きました。

経営というものに振り回されて、本来のDNAの発揮を休止している中で、現実対応のDNAを活性化していく事の重要性を語られました。経営は人づくりから、決して目には見えないものだけど、「権利保障」「権利擁護」は職

員の仕事の中で培っていくものであり、職員の連帯を育むシステムと仕組みづくりの重要性。また、地域と結びつく中で、学ぶ事の尊さについてお話を頂きました。まさに、武田信玄の言葉ではありませんが、「人は城、人は石垣」なんですね。

ひとりひとりの職員の成長を見守りながら、決してぶれない活動が、明日への未来に繋がっていくのかもしれない。



編集後記

桜の花もちらりほらり…。早いもので1年が経ちました。4月2日には、平成24年度中途入社の方を含めて6名の入社式を行います。グループホームは新しく2名の方が入居されます。新しいメンバーも増え、ますます楽しい場所になりそうです（笑）

福島